

## ◆ 年間の授業計画

以下では、本学の教員養成課程の教育目標に関連して、2年間の授業計画の概要を大まかに説明します。なお、ここでの説明は、どの免許種を取るかに関わらず、全員に共通する部分の教職課程です。これに加え、個々の取得する免許科目に応じて、各学科・専攻（専門科目）の授業を受講する必要があります。

また、必ずしも、以下に示した順に受講しなくてもよい科目もありますので、あくまでも目安として捉えてください。

(平成31(令和元)年度入学)

年次	履修内容・授業計画 他	履修(予定)科目
1年前期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員免許取得希望者への説明会において、教職課程の全体像を理解し、目的意識を明確化する。</li> <li>・教員免許法施行規則第66の6に定める科目（日本国憲法、体育、外国語コミュニケーション、情報機器の操作）の内容を履修する。</li> <li>・【教職理解科目】を履修し、教職の意義及び教育の基礎的な知識について理解する。</li> <li>・【学校体験実習】に参加する。</li> </ul>	日本国憲法、情報機器演習、 体育講義、体育実技、英語演習Ⅰ、Ⅱ など  教育原理(小免、幼免は後期) 教職概論 教育制度論 教育心理学(栄養免許は後期)
1年後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【教職理解科目】を履修し、「教育課程及び指導法」、「生徒指導、教育相談及び進路指導」等に関する科目を履修し、教師に必要とされる基礎・基本を身につける。</li> <li>・【教科教育学】を履修し、各教科の本質、目標、内容及び方法を専門的に理解する。</li> <li>・【小学校教科専門科目】、【領域/教科専修専門科目】を履修し、免許教科や教職に関する理解を深める。</li> <li>・【介護等体験実習】に参加する。(特別支援学校2日間)</li> <li>・【幼稚園教育実習Ⅰ指導】を履修し、【幼稚園教育実習Ⅰ】に参加する。(幼稚園教育実習Ⅰは、本学付属3幼稚園(かもめ幼稚園、なでしこ幼稚園、すみれ幼稚園)で実習する。2週間)                &lt;観察や講話を通して配属園の園生活の流れ、環境、教師の職務、幼児の実態等について学ぶ。&gt;</li> </ul>	特別教育支援      介護等体験(小免許のみ)  幼稚園教育実習Ⅰ

<p>2年 前期</p>	<p>【教育の基礎的理解に関する科目等】の「教育の基礎理論」、に関する科目を履修し、教師に必要とされる基礎・基本を身につける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各教科に必要な【教科及び教科の指導法に関する科目】を履修し、免許教科に関する理解を深める。また、各教科の「教科教育（指導）法」を履修し、専門教育で得た教科に関する知識に基づき、多様な生徒を対象とした指導の方法を修得する。</li> </ul> <p>※後期の教育実習参加要件を満たす必要あり。2年前期までに「教育実習」・「教職実践演習」以外の教員免許状取得に必要な全ての科目を修得することが望ましい)</p> <p>※ 前期までに所定の単位を修得する。(教育実習参加要件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教育実習事前指導オリエンテーションに参加し、「教育実習事前・事後指導」を履修する。</li> <li>教育実習オリエンテーションに参加し、「教育実習」に参加する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>【小学校教育実習指導】を履修し、【小学校教育実習】に参加する。        &lt;県内の小学校において、小学校教師の職務や責任等について学び、自分なりの教師観を構築する。具体的には、授業実習・参観を通じて授業に必要な知識・技能を習得する。また、学級活動や休み時間等における児童との活動をとおして、子ども観を構築する。さらに、講話の聴講等をとおして、小学校教育についての理解を深める。2週間&gt;</li> <li>【幼稚園教育実習Ⅱ指導】を履修し、【幼稚園教育実習Ⅱ】に参加する。        &lt;県内の実習校（本学付属3幼稚園は除く）において、実習園の教育方針、教育目標、保育計画やねらい、保育内容、職員間や家庭・地域との連携等について学ぶ。2週間&gt;</li> <li>【栄養教育実習指導】を履修し、【栄養教育実習】に参加する。        &lt;県内の実習校において、教師としての心構え、服務規律、実習校の学校経営、教育計画、学級指導、食に関する指導の年間計画、給食時間の環境整備や指導等について学ぶ。1週間&gt;</li> </ul>	<p>小学校教育実習</p> <p>幼稚園教育実習Ⅱ</p> <p>栄養教育実習</p>
------------------	---	--

2年 後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業要件及び教員免許状取得のための所要単位を修得する。</li> <li>・後期に「教職実践演習」を履修する。(履修要件を満たすこと)</li> <li>・【介護等体験実習】に参加する。(社会福祉5日間)</li> </ul> <p>・【教育の基礎的理解に関する科目等】の「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等」に関する科目を履修し、教師に必要とされる基礎・基本を身につける。</p>	介護等体験（小免許のみ）
	<p>※ 前期までに所定の単位を修得する。(教育実習参加要件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【保育・教職実践演習】を履修する。          &lt;実習を含めた1年半の学びを振り返った上で、「保育者の職務内容」「乳幼児理解」「保育指導力」という教職実践演習に求められるテーマについて、「地域」も意識しながら、教員による講義と学生による討論を組み合わせる形で考察し、理解を深める。また、模擬保育等を実施し、実習での学生自身の経験と照らし合わせることで実践力を高めるとともに、保育者や保育の在り方について考える。さらに、本演習も含めた短大での学びを総括し、自分なりの保育者観・保育観を構築する。&gt;</li> </ul>	保育・教職実践演習
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【小学校教職実践演習】を履修する。          &lt;実習を含めた1年半の学びを振り返った上で、「小学校教師の職務内容」「児童理解」「教科の指導力」という教職実践演習に求められるテーマについて、「地域」も意識しながら、教員による講義と学生による討論を組み合わせる形で考察し、理解を深める。また、小学校の公開授業の参観や現職教員による指導を通して、ICT活用も踏まえた授業の在り方や教師の在り方について理解する。さらに、壁新聞製作等の形を通して短大での学びを総括し、自分なりの教師観・教育観を構築する。&gt;</li> </ul>	小学校教職実践演習
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【教職実践演習（栄養教諭）】を履修する。          &lt;これまでに履修した授業、学外研修及び給食管理実習、栄養教育実習等を有機的に関連付けて学び栄養教諭として必要な資質能力を高めることを目的とする。そのために食農教育についての知識を深め、農業などの生産に関わることで苦労や喜びを体験し、栄養教諭としての専門性を高めさせる。鹿児島市内の栄養教諭ほか現場教諭、管理職経験者から指導を受け社会性や対人関係能力など教育者としての人間性を身につけさせる。さらに、模擬授業や活動発表を通して教育指導力を向上させる。&gt;</li> </ul> <p>免許取得に必要な科目を修得した者に対し、当該免許に係る免許状を卒業式の日配付する。</p>	教職実践演習（栄養教諭）